

# 『路地アスパラガスの産地化』

＜ 農業所得の向上と生きがい農業を目指す ＞

【産地名 片品村（群馬県）】

産地データ（H15年）



対象品目名	アスパラガス
産地の名称	片品村
作付面積	12ha
主要作付品種	
作付農家戸数	70戸
生産量	t / 年間
出荷（販売）量	15t / 年間
販売額	11.7百万円 / 年間
出荷（販売）先	県内市場（群高青果）

## 1. 産地の概要と特徴及び課題

高原の冷涼な気候を活かした夏秋野菜の産地であり、主に、夏だいこん（青首大根）が出荷量の大半を占めています。しかし、近年の価格低迷と生産者の高齢化により後継者不足等数々の問題を抱えているのが現状です。又、降雪量が多いため野菜の出荷期間が限られています。そのため、農業所得の向上と高齢者対策として露地アスパラガスの導入を図りました。今後、アスパラガス販売を行うに当たって量産、大規模作付けにより担い手不足、選果選別の個人差が発生し有利販売の阻害となると考えられます。この課題に取り組むため生産者への意識づけと選果選別結束機の導入を図ります。

### 対象品目の作型（生育ステージ）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
作業	収穫（最盛）期											

## 2. 産地改革計画の概要

策定対象品目名	アスパラガス	該町 当村 市名	片品村
策定年月	平成15年3月20日		
策定主体名	片品村農業協同組合		

### （1）計画の全体概要（要旨）

高付加価値化タイプ

産地の立地条件を活かした高付加価値化 12ha

実証試験圃を設置し、栽培方法（立茎栽培）を検討する他、栽培講習会の開催により栽培技術の平準化を図る。

夏だいこん及び夏秋トマトの補完的な作物として生産者の収入増加。また、消費者との交流のため、収穫体験農産物の1品目とする。

(2) 具体的な目標

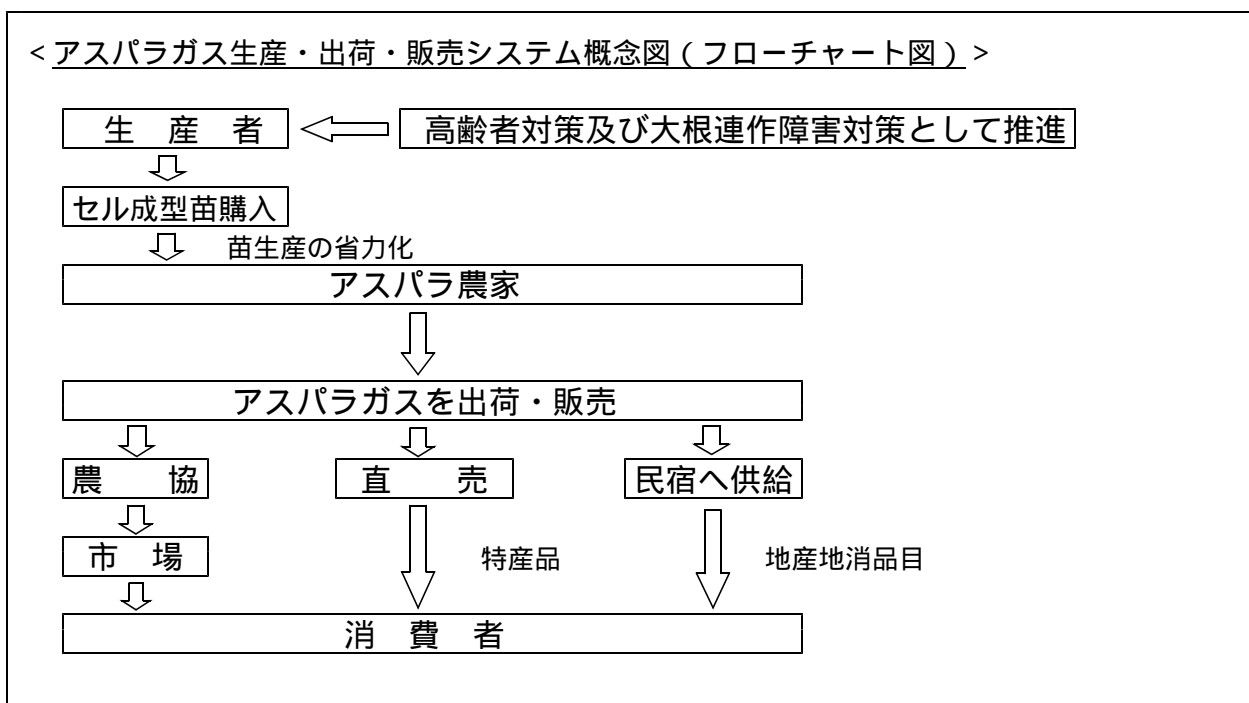
高付加価値化タイプ

栽培面積については、現状の0.5haから目標（平成17年度）12.0haとする。面積の拡大については、専業農家の他、民宿を経営している兼業農家まで栽培を促す。また、出荷は市場経由に併せ、直売所及び観光農園による販売をすることで、全体的には販売価格の向上を目指す。

2. 産地改革計画の実行状況とその成果

実証試験圃により、栽培する品種及び立茎栽培等の栽培方法の検討し、その栽培講習会を開催している。これらの結果、作付面積については、平成15年度で目標年（平成17年度）の目標面積12haに達し、売上高12,000千円となっている。

構造改革後の生産・出荷・販売システム概念図



産地改革に係る補助事業等の実施状況（平成14年度以降）

国庫補助事業

年度	事業名	事業主体名	事業内容	事業費	国庫補助金
14	生産振興総合対策事業	片品村農業協同組合	・協議会の開催(先進地視察) ・技術、試験等の実施(実証試験圃) ・技術の普及(栽培講習会)	(千円) 653	(千円) 296
15	生産振興総合対策事業	片品村農業協同組合	・協議会の開催 ・実証、試験等の実施	214	100

関連事業（取組等）

年度	事業（取組）名	事業主体名	事業（取組）内容	事業費 (百万円)	うち補助金 (百万円)

3. 今後の課題とその取組方向

栽培面積の拡大は順調に伸びているがその生産量は路地栽培のため天候に左右されやすい。今後、雨除け立茎栽培を取り入れ収穫期間の延長及び収量の増収を目指す。

---

【特記事項】

## 産地改革・取組フォト



路地立茎栽培試験圃



生産されたアスパラガス



生産者を集めた講習会



省力化のための残渣処理風景

### < 県・問い合わせ先 >

群馬県利根農業総合事務所(センター) 農政総務部  
担当係名(氏名)...生産振興グループ 狩野 憲司  
住所: 群馬県沼田市東原新町1801  
TEL: 0278-23-0188

### < 農協・問い合わせ先 >

片品村農協 開発部部 営農指導  
担当係名(氏名)...新井 貢  
住所: 群馬県利根郡片品村大字鎌田 4052-1  
TEL: 0278-58-2321